

||| /
|
(金)

事実としての復活

コリントの信徒への手紙Ⅰ一五章12～20節

しかし今や、キリストは死者の中から復活し、眠りに就いた人たちの初穂となりました。(20)

コリント教会の中に、キリストの復活を否定する人たちがいたようです。もし、神がキリストを甦らせなかったのであれば、それは神がキリストの十字架の死を認めなかったことであり、私たちの罪の赦しも根拠を失います。キリストの復活には、私たちの罪の赦しがかかっているのです。神がキリストを甦らせなかったのは、私たちの罪の赦しを神が認めてくださった出来事です。甦りのキリストにおいて、罪の赦しが告げられているのです。「子よ、あなたの罪は赦された」と。キリストの死と復活を信じることは、神の赦しの力を信じることです。ですから問題は、復活の奇跡を信じるかどうかではなく、神による罪の赦しを信じるかどうかということなのです。「しかし事実、キリストは……よみがえったのである」(口語訳)とのみ言葉によって、主の復活と罪の赦しを信じようではありませんか。